



# いきいき細谷っ子 NO.14 1月号

令和3年 1月8日

下野市立細谷小学校長

蓬田 みどり

## 新年あけましておめでとうございます。



昨年は新型コロナウイルス感染拡大防止の対応のご協力をいただき、大変お世話になりました。子どもたちは皆健康を保って学校生活を送ることができました。また、制限下の中ということから。形態は変更しましたが、これまで続けてきた体験活動や学校行事を実践することもできました。これも、皆様のご理解とご協力あってのことと深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

今年もまた様々な障壁は予想されますが、その中においても、子どもたちが元気いっぱい笑顔あふれる学校生活となりますよう、職員一同力を尽くして参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

## 心に響くもの ～本物に触れる体験～

### 12月18日(金)文化庁推進事業「音楽鑑賞会」

今年度も文化庁が推薦する楽団「センプレスト」をお招きして素敵な音楽を生演奏してもらいました。「密」を避けるため、午前の部は下学年、午後は上学年の鑑賞会としました。

昨年は「マリンバ」の四重奏でしたが、今年はいろいろな打楽器の音色を楽しみました。演奏曲はクラシック、ジャズ、日本古謡など幅広いジャンルに渡り、音を体で感じる醍醐味と奏法の巧みさも十分に味わえる素敵なひとときとなりました。

今年度コロナ感染対策で中止とする学校が多い中、本校が小規模校だからこそ実施できた取組です。



<リズムを感じて、体を動かしてみよう！>



<演奏者3人の方々が、音楽の道を極める背景には、小さい頃からの「音楽が好き」という思いが根源としてあるようです>



学校教育では、教室で教科書を使って学ぶ活動が主ですが、小学校教育は幼児教育とともに初等教育の段階でこうした体験活動を重視しています。この時代に子どもたちが体感を交えた様々な体験を通して「五感」を確かに鍛えることに大きな意義があります。「感じる力」は想像力・感性です。その力は人間関係づくりの基盤となり、そしてまた、夢や目標を自己実現させる上での大きな支えとなっていきます。

素晴らしい景色を眺めること、季節の草花の香りを嗅ぐこと、生き物のぬくもりを感じることも、おいしいご飯を味わうこと、そして、音に耳を傾けることなど……。日常の何気ないことも、そこに心を移すことで、自分と相手の鼓動を感じたり、正面だけでなく側面を知ったり、痛みを覚えたり、涙がこぼれたりします。そのとき、また別の「五感」が刺激され、子どもの心に浸み入り、心にひだを生み、繊細な感情となり新たな知識が加わり、頭の中で思考する糧になります。そうした感動には、実体験でしか味わえない発見や「命」の気づきがあります。子どもたちには、是非、この時期だからこそ大切な体験をたくさん重ねて欲しいと願います。

# 12月の子どもたち



寒さに負けず登校 あいさつも元気

「昔の遊び」で 橋本老人会の皆様にお世話になりました



「小中一貫教育：4年食育」 養護教諭が指導



「人権集会」は放送で、人権擁護委員さんのメッセージを校長が代読しました。「人権の花」もいただきました。



「交通安全教室」 自転車の乗り方、道路の渡り方など交通ルールについて安全安心課の石川様、見守りボランティアの小野様からお話いただきました



5年「日産・読売新聞社」見学



23日（水）放送・運動委員会の主導で屋休みに「全校鬼ごっこ」をしました。



3年「ふくべ作り」に挑戦

## 1月行事予定

日	月	火	水	木	金	土
3 冬休み	4	5 □座振替	6	7 —————	8 後期後半スタート 一斉計算テスト	9
10	11 成人の日	12 代表委員会	13 共遊 職員会議	14 ALT 学カテスト (全学年) 委員会活動	15 学カテスト (3~6年) □座振替	16 理科展 覧会(国分 寺公民館) ~17日
17	18 ALT 給食週間 22日まで	19 給食集会(放送)	20 なわとび記録会 体育館(ブロック毎 に体育授業実施)	21 ALT	22	23
24	25 ALT 共遊	26 市新聞の日 読み聞かせ 一日入学 新登校班編制	27 代表委員会 小中一貫教育研 修会(放課後)	28 クラブ活動 (3年見学) 3年6時間授業	29 3年5時間 ワックスがけ 図書室蔵書点検	30

## お知らせ

- 「なわとび記録会」は1~2年、3~4年、5~6年と各ブロックで実施します。実施する時間につきましては別通知にてご案内しております。参観される場合は、マスク着用・手指の消毒・「密」にならない距離でご覧下さい。お願いいたします。
- 「細谷小学校 感謝の会」を2月16日(火)10:10~(業間)に実施いたします。新型コロナウイルス感染拡大防止の対策として、ご招待する方の人数を制限して開催することを検討しております。まことに心苦しいことですがご容赦ください。よろしくお願いいたします。